

医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	中心窩下硬性白斑(HE)を意図的黄斑円孔(iMH)より洗浄除去する術式の検討
所属科*	眼科
研究責任者*	森本 裕子
研究実施期間	開始 西暦2020年1月1日 ~ 終了 西暦2024年2月31日(予定)
対象疾患(予定症例数)	増殖性糖尿病網膜症(6症例)
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦2020年9月1日 ~ 至 西暦2023年12月31日
研究概要*	<p>中心窩下HEは視力に重大な影響を及ぼす。抗VEGF製剤の硝子体注射やトリアムシノロンアセトニドのテノン嚢下注射(STTA)により軽快することが報告されているが、網膜下の硬性白斑消失まで時間を要し、またその間の網膜視細胞層の障害が課題となっている。中心窩下HEに対しては外科的に傍中心窩に意図的裂孔を開けて除去する方法や意図的黄斑円孔より直接除去する方法が報告されている。今回中心窩下HEに対して網膜下に眼内灌流液を還流することによりiMHを作成し、ILM invertを併用してHEを除去、iMH閉鎖する方法でHE除去を試みた症例について後ろ向きに検討する。</p> <p>対象は抗VEGF製剤やSTTAによる糖尿病黄斑症治療中に中心窩にHEが集積した患者5例6眼(平均年齢63歳)である。</p>
倫理的配慮・個人情報保護の方法について*	連結可能匿名化を行う。対応表はそれぞれの部署(施設・研究室)で厳重に保管する。本研究で得られたデータを当院外へ提供する際には対応表は提供せず、連結可能匿名化されたデータのみを提供する。学会や論文等で研究成果を発表する場合も、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。
研究の問い合わせ先*	〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町 1179-3 独立行政法人労働者健康安全機構大阪労災病院 TEL: 072-252-3561 森本 裕子 内線:4089 E-mail:youchan715@osakah.johas.go.jp

*記入必須項目